

まちの日記帳



後志の特産品ずらり

8 / 25

後志管内の道の駅などから特産品が集まった「まるごとしりべし」のイベントが道の駅スペース・アップルよいちで行われました。

赤井川村や黒松内町の農産物や京極町の名水コーヒーなど後志管内の特産品が並べられ、積丹町からは観光協会と町職員が参加、ホッケのすり身汁や珍味を販売しました。

また会場では、ピンゴゲームや町村のマスコットキャラクターの着ぐるみも集まり、子どもたちに大人気でした。



ウニ丼好評

9 / 1・2

第14回リンケージ・アップフェスティバル「札幌大通ふるさと市場」が札幌大通公園で行われ、道内各地からたくさんの特産品が集まり、当町も自慢の味覚を売り込んできました。

今年は全道106市町村と7団体が出店、秋風香る好天の中、2日間で約35万人の人出で会場は盛り上がりを見せていました。

当町からは、これまでの水産加工品や珍味、丹水のほか、ウニ丼とホッケのすり身汁セットやイカ飯の販売に長蛇の列ができ、瞬く間に完売するなどたいへん好評でした。



元気いっぱい

9 / 2・9

みなと保育所とびくに保育所の運動会が、それぞれ行われました。

秋晴れの好天の中、園児たちは元気一杯にところ狭しと走りまわったり、一生懸命練習をした遊戯を披露していました。またお父さん、お母さんはわが子の晴れ姿を写そうと、カメラやビデオを片手に大きな声援を送っていました。



びくに保育所(9/9)



みなと保育所(9/2)

陶器づくりにチャレンジ

9/12

今年第3回目となるリフレッシュ学級が町総合文化センターで行われました。

今回は陶器づくりにチャレンジ、参加者5人は荻野正さん（野塚町）の指導のもと、粘土をこね、手びねりで形を整え、皿や花瓶などを作成、好みの柄をつけ思い思いの作品づくりに励んでいました。

なお、作成した作品は文化祭作品展示会で出品する予定となっています。



手芸でPR

9/13

さまざまなボランティア活動を通して町の活性化を考える団体あったかネットワークは、今回、町総合文化センターで布などを使った手芸・工作を行いました。

会員13人が参加し、それぞれが作るものを予め考え材料を持参、お手玉や布草履、布コースター、麻縄の小物入れなどさまざまな作品を作りました。

なお、作成した作品は文化祭作品展示会でボランティア活動のPRとともに、出品する予定となっています。



ナイスショット

9/14

町女性団体連絡協議会（戸来和子会長）は、海洋センターに隣接するパークゴルフ場で交流会を行いました。

これは、年1回町内の婦人会が一堂に会し親睦と健康増進を目的に軽スポーツをしながら交流を深めているもので、今年はパークゴルフを行いました。

秋晴れの好天に恵まれ、21人が参加したパークゴルフ大会は、6グループに分かれて行われ、ナイスショットが連発する中、起伏や立木などの障害物にあたり、なかなかカップ入らない人も続出するなど笑い声の絶えない楽しい交流会となりました。

